うちの近所コレイチ

わが町 自慢紹介 117

動物とのふれあいを通じ 正しい知識、命の尊さ学ぼう

自然豊かな市の南部に人と動物が共生できる社会の実現をめざす大阪府の拠点施設として、「大阪府動物愛護管理センター」（愛称：アニマルハーモニー大阪）があります。

この施設は、保護された動物とのふれあいを通じて、優しい心を育むプログラムをつくり、新しい飼い主と保護された動物をつなぐ参加型イベントなどが行われています。

「アニマルハーモニー大阪」って？

このセンターには、政令・中核市除く府内37市町村から飼い主のいない犬や猫が保護されています。

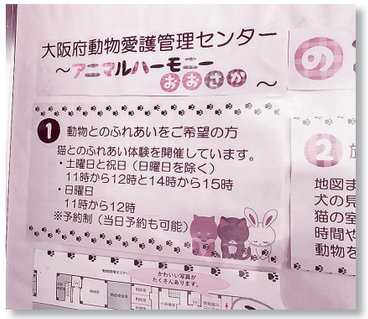
動物管理エリアは、きれいなスペースで屋根付き運動があります。

実際に動物に触れて命の尊さを感じて、正しい飼い方を学んでもらうコーナー。猫スペースには、リビングのような部屋で触れあえる工夫など、楽しく自由に見学できます。

2017年にオープンした白を基調とした建物

人の意識を変えることが大切

コロナ禍で新たにペットを飼う人が増えています。動物を捨てるのはすべて人なのです。私たちの意識を変えないとセンターで保護される動物は減りません。猫や犬と触れあい、新たな「気づき」があるかも。



さまざまなイベントの案内も

Culture Navi かるちゃーなび

作りませんか 給食の人気メニュー

もずくご飯

貝塚市職労　瀬戸　真一さん

協力：現業評議会・給食部会

材料（１人分）

精米70ｇ、もずく10ｇ、鶏肉15ｇ、干ししいたけ0.5ｇ、うすあげ５ｇ、にんじん10.3ｇ、油0.5ｇ、砂糖１ｇ、塩0.2ｇ、濃口醤油４ｇ、酒２ｇ、だし昆布0.5ｇ、削り節１ｇ、水84ｇ

作り方

①米は洗って30分ほど水に浸し、ザルにあけて水気を切っておく。
②もずくは２㎝に切り、干ししいたけは水で戻す。
③うすあげは半分にして細かく刻み油抜きし、にんじんは千切りにする。
④鶏肉は濃口醤油・酒の一部で下味をつけておく。
⑤水にだし昆布を入れ、煮立ったら削り節を入れてだしをとる。
⑥油を熱し、もずく以外の材料を炒め、調味料で味つけをする。
⑦米・だし汁・もずくを入れて炊く。

このシネマがえいが

『パリタクシー』

終活に向かうマダムの依頼はパリを横断する〝寄り道〟――だがその道のりは「まさか」の連続で…

パリの美しい街並みが存分に楽しめる作品です。運転手のシャルルは、お金もない、休みもない、その上免停寸前の崖っぷち状態。そんな彼に舞い込んだのは、92歳のマドレーヌをパリのはずれにある介護施設に連れて行く仕事でした。車に乗り込んだ彼女に「寄り道してくれない？」と頼まれ、シャルルは嫌々ながらも、生家や戦後働いた劇場跡、若い頃暮らした場所…とパリ中を車で巡るはめに。一方のマドレーヌは車の中で初対面のシャルルに自分の半生を語り始めるのでした。16歳の時に米兵と恋に落ち妊娠するも彼は帰国したこと、その後子連れで結婚した相手が息子に暴力を振るい始めたため過激な方法で夫への復讐を決行したこと、そのことで裁判で禁固25年の刑を受けたこと…。思い出の場所を訪れる度に彼女の波乱に満ちた過去が明らかになり、それに心を動かされたシャルルは、先の見えない生活や愛する家族に会えないつらさを語り出します。最後まで〝まさか〟の出来事が重なり、ふたりの偶然の出会いは人生を変える数時間になるのでした。

一目で〝ただ者じゃない〟と分かるマドレーヌ。彼女は、戦後からフェミニズム運動が盛んになる70年代を生き、理不尽な世の中に毅然として立ち向かいました。闘う女性たちの姿も描かれ、その人生は時代の象徴ともいえます。歌手・女優で自身も94歳のリーヌ・ルノー、映画監督でコメディアンのダニー・ブーン、二大スターの名演を楽しんでください。

２０２３年４月に公開。

心に響くこのひとこと

自分を大切にできない人間は会社やお客様を大切にはできません

大和　礼子（蒼井　優）
（NHK朝ドラ「ブギウギ」より）

折からの世界恐慌のもと押し寄せた人員削減と賃下げ。仲間の雇用、働く者のくらし、そして誇りを守るために立ち上がる梅丸歌劇団。「お客さまのため」ストに反対する仲間も。しかし、「一番大切なんは自分自身。自分を大切にできない人間は会社やお客様を大切にはできません」とストライキ突入を宣言した大和礼子の思いは、住民福祉の向上と自らの労働条件向上を重ねあわせる私たちの民主的自治体労働者論にも通じるものだ。

今月の記念日

11月16日 国際寛容デー

国連が制定したInternational Day for Tolerance（国際寛容デー）は、毎年11月16日に開催される特別な日です。この日付は、1995年にユネスコが寛容に関する原則を定めた「寛容に関する宣言」が採択されたことを記念して選ばれました。この宣言は、人権、文化の多様性、および平和を促進するために、寛容と尊敬を強調しています。国際寛容デーの制定の背景には、世界中の紛争、人権侵害、差別、偏見を軽減し、互いに尊敬し理解する社会を築くことが求められているという認識があります。この記念日は、寛容を促進し、人々が平和で共存する世界をめざす上で非常に重要です。